

令和6年度(2024年度)

自己点検・評価報告書

令和6年(2024年)4月1日から
令和7年(2025年)3月31日まで

令和7年(2025年)4月15日実施

学校法人吉田学園
専門学校北海道自動車整備大学校

1. 学校の教育目標

1) 教育理念

自動車整備士として、社会人として、職場の皆さんやユーザーの皆さんに信頼される技術や知識を身につけることは勿論のこと、人間としても信頼される人材を育む指針とする。

2) 教育目標

自動車整備士として最先端技術に対応できる専門知識及び技能の習得に加え、コミュニケーション能力や接客スキルを身に付けた職業人を育成することを目的とする。

資格取得目標

- ・ 二級ガソリン自動車整備士技能検定
- ・ 二級ジーゼル自動車整備士技能検定
- ・ 二級二輪自動車整備士技能検定
- ・ 一級小型自動車整備士技能検定

3) 教育方針

自動車社会に信頼されるサービスエンジニアを輩出する。

校訓「信頼されるサービスエンジニアをめざし、腕を磨き、己を鍛えよ」

①ディプロマ・ポリシー（卒業認定に関する方針）

専門学校北海道自動車整備大学校は、自動車整備士として最先端技術に対応できる専門知識及び技能の取得に加え、コミュニケーション能力や接客スキルを身につけ、学科の基準を満たした者に対して卒業を認定する。

- ・ 一級自動車整備学科は、高度専門士として最先端技術及び高度診断技術に関する知識・技術を習得し実施ができる。
- ・ 二級自動車整備学科は、専門士として最先端技術及び整備技術に関する知識・技術を習得し実施ができる。
- ・ 社会人として基礎力を身につけ、社会ルールを遵守して周りとのコミュニケーションが取れる。

②カリキュラム・ポリシー（教育課程編成と実施に関する方針）

ディプロマ・ポリシー（卒業認定に関する方針）に基づき、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成と実施の方針）を以下に定める。

- ・ 国土交通大臣指定の自動車整備士一種養成施設所定の規定を遵守する。
- ・ 自動車整備士として最先端技術に対応できる専門知識及び技能を身に付けられるようにカリキュラムに反映させる。

- ・ 自動車整備士の即戦力として、活躍できる技術と人間性を身に付けられるようにカリキュラムに反映させる。
- ・ 自主性、主体性を身に付けられる。

③アドミッション・ポリシー（入学者受け入れに関する方針）

- ・ 自動車整備士として自動車整備業界への就職意識が明確。
- ・ 自動車整備士資格の取得に向けて、その専門知識・技術の取得に対し努力を惜しまない。
- ・ 挨拶、礼儀の重要性を理解し実践できる。
- ・ 相手の立場を理解し、周りとのコミュニケーションを常に保てる。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

(1) 入学者目標

募集担当者と学校職員の両輪で入学者確保に取り組む。

- ① 時期と対象学年を考えながら、本校の教育力を感じてもらえるイベントとする。特に、学生スタッフが参加者に魅力的に見えるよう活用方法(=本校の教育力)について検討する
- ② 職業講話、模擬講義への積極的な参加と内容のブラッシュアップ
- ③ 留学生の積極的な受け入れ
- ④ 在学生満足度の向上(目標項目2～4の取り組みにより)

(2) 在籍率目標

学習集団と生活集団であることを意識したクラス運営を行う。担任一人で背負うことなく、全教職員で学生指導を行う。問題が起きたときは初期対応と説明責任を意識し、管理職・学年統括とともに対応する。

- ① 担任による個人面談の実施
- ② 保護者懇談会の実施(11月)
- ③ 情報共有
 - ・ 朝礼前に学年団で打合せ
 - ・ 朝礼時に欠席状況、予定等の報告
- ④ 学生部会議の実施

(3) 就職率目標

学生が希望する地域での求人開拓と就職サポート体制の充実と徹底

- ① ゼミ授業の活用(就職希望アンケート、企業研究、個別面談、履歴書添削、面接トレーニング、企業による特別講話)
- ② 企業訪問の実施
- ③ 就職セミナー(12/18)の実施

- ④ 自動車業界研究セミナー(2/12)の実施

(4) 資格取得目標

国試対策委員会の設置

- ① 学年統括を中心として学年団での取り組み
- ② 前年度担当者との情報共有
- ③ 国試対策問題の作成(苦手分野の克服)
- ④ 苦手科目に対する個別指導と補講の実施

教務会議の月 1 回開催

- ① 学生情報の共有
- ② 課題の提起と対応策の協議
- ③ 全教職員との情報共有

3. 評価項目の達成及び取組状況

1 教育理念・目標			カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
1	1	中 項 目	理念・目的・育成人材像(教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等が盛り込まれているか)		
1	1	1	A	4	学則、その他教育上の目的を定めた規程、HP、学生便覧
1	1	2	A	4	学校・学科(理念・目的)を紹介するパンフ、HP、学生便覧
1	1	3	B	4	学園理念、教職員七訓、学生便覧、HP、学園目標、学校目標
1	1	4	B	4	学校・学科(理念・目的)を紹介するパンフ、HP、募集要項
1	2	中 項 目	教育の特色(社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか)		
1	2	1	A	4	HP、学生便覧、教育課程編成委員会議事録
1	2	2	A	3	教育課程編成委員会議事録、学校関係者評価委員会議事録、HP、定期購入の業界紙
1	2	3	A	4	パンフレット、学生便覧、HP、シラバス、学則

①現状・課題

1-1. 教育理念・目的・育成人材像については HP・パンフレットで公表している。学生に対しては、オープンキャンパスを毎月開催し、入学後にはオリエンテーションにて学校の方針を伝える場を設けている。保護者へは毎年入学式後に保護者ガイダンスを行い説明している。未参加者には学生便覧等の資料を送付している。また、11 月に保護者懇談会を実施し学生動向の共有と教育の理解を図っている。

1-2-2: 社会や関連業界のニーズについて、学科新設・カリキュラム改訂時に調査・アンケートを実施しているが、既存学科・既存の教育方針に対する調査は行っていないため、継続的にニーズを捉える取り組みが必要である。

②今後の改善方策

1-2: 既存学科・教育方針に対する定期的なアンケートを在校生・卒業生・保護者・業界関係者へ実施し、フィードバックを教育内容の改善に活用する仕組みを構築する。

③特記事項

特になし

2 学校運営				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
2	1	中 項 目	運営方針(運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか)			
2	1	1	教育方針や教育目的等に沿った運営 方針が策定されているか	A	4	理事会議事録、管理運営に関 する方針を学内で共有した資料
2	1	2	運営方針を教職員に周知しているか、 また必要に応じてその理解の状況を 確認しているか	B	4	年 2 回(年度開始及び中間期) 職員会議、月1回実施の教務 会議議事録、運営会議事録、 朝礼内容記載の学校日誌
2	2	中 項 目	事業計画(事業計画を作成し、執行しているか)			
2	2	1	運営方針に沿った事業計画を策定し 共有しているか	A	4	学園の方針から学校目標設定 を定めた資料
2	2	2	学校の年間スケジュールはあるか	A	4	教員用・学生用学事歴及び月 ごとの行事予定表
2	3	中 項 目	運営組織(運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか)			
2	3	1	寄附行為、理事会会議規則等(法 人)、学校の運営規程等が整備され、 それらに従って理事会・評議員会(法 人)、学校の運営会議等が開催されて いるか	A	4	理事会会議規則、学校の運営 規程、理事会・評議員会の議事 録、理事・評議員会名簿、学 校・学科・学年単位の会議議事 録等
2	3	2	運営組織や意思決定機能は、規則等 において明確化されているか、有効に 機能しているか	A	4	組織規程、決裁権限規程、稟 議規程、分掌表
2	3	3	組織機能図があるか	A	4	学校の組織図、分掌表
2	3	4	運営会議(教職員会議・教員会議等) が定期的に開催されているか	B	4	教務・事務管理者による月 1 回 の運営会議議事録

2	3	21	出退勤管理簿があるか	A	4	出勤簿、就業規則
2	3	22	教職員の健康診断がされているか	A	4	健康診断の案内、健康診断実施記録、就業規則、特定健康診断結果一覧
2	3	41	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	A	4	施設設備保守・管理点検表
2	4	中項目	教職員の評価・育成(教員及び職員の能力評価・能力向上に向けた取組みを行っているか)			
2	4	1	資格・要件を備えた教員を確保しているか	A	4	資格・要件等採用基準、学校が求める教員像・教員の役割・教育責任の所在に関する考え方を共有した資料、教職員名簿、実務経験者一覧、教員資格認定書
2	4	2	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っているか、または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っているか	A	4	諸規程に定める教員数は充足不足時は HP での求人案内
2	4	3	授業評価の実施・評価体制はあるか	A	4	授業評価記録、授業評価アンケート資料
2	4	4	教員の組織体制を整備しているか	A	4	講師会議事録、教務会議議事録、教員組織図
2	4	21	職員の能力開発のための研修等が行われているか	A	3	教職員研修会資料 SD 研修会(年2回)
2	4	22	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか(研修等の効果を評価し、文書により記録しているか)	A	4	一般社団法人日本自動車整備振興会連合会主催の整備主任者技術研修、自動車メーカー主催の技術研修の参加報告書
2	4	23	教育の成果(学修結果)に基づく教員面接を実施しているか	B	4	学校目標を基準とした個別目標をもとに期首・期中・期末時に面談。上長指導がわかる資料(目標設定シート)
2	4	24	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実	B	4	一般社団法人日本自動車整備振興会連合会主催の整備主任

			務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させているか			者技術研修、自動車メーカー主催の技術研修の参加
2	4	25	教員に対して、割り当てられた職務及び責任、学習サービスの評価結果、本人の専門能力開発のニーズに対する見解を考慮に入れて、専門能力開発の計画を作成しているか(教職員研修計画の作成)	B	4	公開授業計画、実施後アンケート、個人目標設定シート
2	4	41	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	B	4	講師会議議事録、運営会議議事録、講義日誌
2	5	中項目	人事・給与制度(人事・給与に関する制度を確立しているか)			
2	5	1	人事に関する制度を整備しているか	A	4	就業規則、人事評価規程
2	5	2	給与に関する制度を整備しているか	A	4	給与規程、退職功労金規程
2	5	3	昇給・昇格制度は文書化されているか	B	4	人事評価規程、昇進昇格規程、給与規程、昇任に関して定めた規程
2	5	4	採用制度は文書化されているか	B	4	教職員採用規程
2	6	中項目	情報システム(情報システム化等による業務の効率化が図られているか)			
2	6	1	情報システム化等による業務の効率化が図られているか(情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか)	A	4	グループウェア、Web 会議システム、スケジュール管理ツールなどを利用し、組織内情報の共有や管理

①現状・課題

2-4-21 関連分野以外の職員の能力研修は学園独自の教職員研修しか参加していないのが現状である。

②今後の改善方策

外部で実施をしている研修会に今後は参加をしていく。

③特記事項

特になし

3 教育活動				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
3	1	中 項 目	目標の設定(教育理念、教育目的および育成人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか)			
3	1	1	教育目的および育成人材像に基づき教育課程の編成・実施方針(カリキュラムポリシー)を明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	A	4	カリキュラムポリシー、HP、学生便覧、教育課程編成委員会議事録
3	1	2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	A	4	カリキュラム、教育課程と学校関係者評価委員会議事録
3	1	3	教育目的および育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	B	4	ディプロマポリシー、HP、学校関係者評価委員会議事録
3	2	中 項 目	教育方法・評価等(各学科の教育目標、育成人材像に向けて、体系的なカリキュラム作成などの取組がなされているか)			
3	2	1	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	A	4	カリキュラム、学生便覧、シラバス
3	2	2	講義および実習に関するシラバスは作成されているか	A	4	シラバス
3	2	3	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	B	4	コマシラバス
3	2	4	シラバスあるいは講義要項(作成されていればコマシラバス)などが事前に	B	4	キャンパスプラン、WEB サービス

			学生に示され(あるいはホームページなどで公開されて)、授業で有効活用されているか			
3	2	21	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容およびその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か)	A	3	公開授業、授業評価アンケート
3	2	22	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	B	3	公開授業、授業評価アンケート
3	2	23	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか(学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか)	B	4	授業評価アンケート、卒業時アンケート、運営会議議事録
3	2	24	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	B	4	授業評価アンケート結果、公開授業参加者感想
3	2	41	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか(カリキュラム作成委員会等)	B	4	教務部役職者と教育課程編成委員でカリキュラムの立案作成
3	2	42	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているかまたはその意見を取り入れているか	B	4	教育課程編成委員会議事録
3	2	81	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	A	4	シラバス
3	2	82	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられ、その内容、評価法などが事前に決められているか	B	4	シラバス、インターンシップに係る実施計画・実施協定書および実施に係る資料
3	2	83	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っているか	B	4	教育課程編成委員会議事録、運営会議議事録、実習報告書、シラバス

3	2	84	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか	B	4	インターンシップに係る実施計画・実施協定書および実施に係る資料
3	3	中項目	成績評価・単位認定等(成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか)			
3	3	1	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	A	4	成績評価に関する規程、授業科目履修規程、学生便覧、進級基準・卒業基準、判定会議
3	3	2	学生や保証人等(父母等)に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	B	4	通知表、学生便覧
3	3	3	各規定に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	B	4	進級判定会議、卒業判定会議
3	3	4	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	B	4	連携企業等のインターンシップ後の評定書
3	4	中項目	資格・免許取得の指導体制(資格・免許取得のための指導体制があるか)			
3	4	1	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか(発行する修了証明書の種類及び内容)	A	4	目標資格・検定試験一覧、講師会議資料、シラバス、成績証明書、卒業証明書
3	5	中項目	キャリア教育等(基礎的・汎用的能力(① 人間関係形成・社会形成能力、② 自己理解・自己管理能力、③ 課題対応能力、④ キャリアプランニング能力)を身につけるための取組が実施されているか)			
3	5	1	キャリア教育を行ない、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	B	4	就職セミナー、就職講話の実施
3	5	21	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。	A	4	学園と道内高校との教育連携締結、シラバス、講義概要、連携授業計画書・報告書

①現状・課題

3-2-21 公開授業の評価者の体制が不十分である。

3-2-22 定期的な視察が不十分である。

②今後の改善方策

3-2-21 評価者の人選を行う。評価体制の整備について検討する。

3-2-22 計画を立て視察を行う。評価体制の整備について検討する。

③特記事項

特になし

4 学修成果・教育成果				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
4	1	中 項 目	学修成果(各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか)			
4	1	1	コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	A	4	定期試験成績一覧
4	1	2	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか(測定する知識、スキル及び能力、測定の基準、アセスメントの方法は明確か)	B	4	成績評価基準、成績評価方法、シラバス
4	2	中 項 目	就職率(就職率の向上が図られているか)			
4	2	1	就職率の向上が図られているか(結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか)	A	4	就職部の設置、就職講話、業界研究セミナーの実施
4	2	2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか	A	4	就職部会議
4	2	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか	B	4	キャンパスプラン
4	2	4	部外者に向けた就職実績を公表しているか(パンフレット・HP 等)	A	4	パンフレット、HP
4	3	中 項 目	資格・免許の取得率(資格・免許取得率の向上が図られているか)			
4	3	1	資格取得率の向上が図られているか	A	4	学年会議、資格・検定試験取得率の履歴

4	3	2	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	A	4	目標資格・検定一覧
4	3	3	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	職員会議議事録、講師会議資料
4	3	4	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか	B	4	検定試験結果報告書
4	3	5	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか	B	4	パンフレット、HP
4	4	中 項 目	社会的評価(卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか)			
4	4	1	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)	A	3	企業等訪問記録、就職担当者等訪問記録

①現状・課題

4-4-1 卒業生の就職後の動向の把握が企業の就職担当者との面談でしか実施されていない。

②今後の改善方策

4-4-1 卒業生の就職後の動向について把握する手法を構築する。同窓会などを利用しての動向を把握、

③特記事項

5 学生支援				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
5	1	中 項 目	修学支援(学生に対する修学支援に関する支援組織体制を整備し、学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるように図っているか)			
5	1	1	学生への修学支援を適切に行っているか	A	4	学生カルテ、学生指導履歴、個別相談表、修学支援の一環としての奨学金に関する HP
5	2	中 項 目	就職等進路(就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか)			
5	2	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか(またそれはきちんと学生や保証人等(父母等)に周知されているか)	A	4	学生便覧、オリエンテーション資料、保護者懇談会資料
5	3	中 項 目	学生相談(学生相談に関する体制は整備されているか)			
5	3	1	学生相談に関する体制は整備されているか(相談窓口が設置されているか)	A	4	学生便覧、学内ポスター、ポータルサイト
5	3	2	学生の面談・相談記録があるか	B	4	学生面談記録
5	4	中 項 目	学生生活(学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか)			
5	4	1	奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	A	4	募集要項、奨学金説明会資料 オープンキャンパス
5	4	21	学生の健康管理を担う組織体制はあるか(学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか)	A	4	健康診断案内、年間行事予定表、健康相談窓口の案内

5	4	41	課外活動に対する支援体制は整備されているか	A	4	課外活動(地域活動・部活動等)の記録、部活動の実績の記録
5	4	42	学生の生活環境への支援は行われているか(学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか)	A	4	学校案内(パンフレット)、HP
5	5	中項目	中途退学への対応(退学率の低減が図られているか)			
5	5	1	退学率の低減が図られているか(受講登録、出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか)	A	4	運営会議議事録、個人面談記録
5	5	2	退学率の目標を設定しているか	A	4	学校・部署目標設定シート
5	5	3	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	学校・部署目標設定シート
5	5	4	退学者数を公表しているか	B	4	HP、職業実践専門課程 報告様式
5	6	中項目	保証人(保護者)との連携(保証人との連携体制を構築しているか)			
5	6	1	保証人等(父母等)と適切に連携しているか(保証人等のニーズを把握しているか)	A	4	保護者懇談会
5	6	2	保証人等(父母等)との計画的な相談会・面談を行っているか	B	4	保護者懇談会、三者面談
5	7	中項目	卒業生・社会人支援(卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか)			
5	7	1	卒業生への支援体制を整備しているか(再就職、キャリアアップ等について、相談に乗っているか)	B	4	卒業生への再就職支援記録なし、来校時就職の相談を実施
5	7	21	卒業生への卒後教育等の支援体制はあるか(卒業生への講習・研修を行っているか)	B	4	一級小型自動車整備士技能検定口実試験対策の実施
5	7	41	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	A	4	パンフレット、HP

①現状・課題

②今後の改善方策

③特記事項

特になし

6 教育環境				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1	エビデンス例
6	1	中 項 目	施設・設備等（施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか）			
6	1	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか（講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか）	A	4	学校設置認可申請書、教室配置図、時間割、教室配置図、時間割、専修学校報告書
6	1	2	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	A	4	図書台帳
6	1	3	教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか	A	4	各種設備・教育備品の一覧表、及び点検票、管理体制の組織図
6	1	21	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	B	4	掲示物、学生便覧
6	1	22	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	B	4	教室清掃チェックリスト
6	1	41	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っているか	A	4	施設・設備の点検、補修計画書、点検・修繕の記録、電気設備点検記録報告書
6	2	中 項 目	学外実習、インターンシップ等（校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備していますか）			
6	2	1	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	A	4	学外実習時の実施要項
6	2	2	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備されているか。	B	4	実習指導要領
6	3	中 項 目	防災・安全管理（防災・安全管理に関する体制を整備しているか。防災訓練等を実施しているか）			

6	3	1	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	A	4	危機管理マニュアル、気象警報による急行等の取り扱いガイドライン、学生便覧
6	3	2	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか	A	4	消防用設備点検報告書、警備業務請負契約書
6	3	21	定期的に防災訓練を実施しているか	A	4	防災訓練実施要綱、シェイクアウト報告書
6	3	41	学校における安全管理の整備を行っているか	B	4	設備管理者の一覧表、各種設備の定期点検表、危機管理マニュアル

①現状・課題

施設・設備の管理は各担当者を置き点検、保守、整備を実施している

②今後の改善方策

特になし

③特記事項

特になし

7 学生の受入れ募集				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
7	1	中 項 目	学生募集活動(学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。 社会人入学生、留学生、障がい者等、多様な学生の受入れについて方針を明確にしているか)			
7	1	1	学生募集活動は、適正に行われているか	A	4	募集活動体制組織図、営業日報、パンフレット、OC 用説明資料、募集要項、学校案内、HP
7	1	2	入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)を策定し、学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表しているか	A	4	アドミッションポリシー、募集要項、パンフレット、公式 Web サイト
7	1	3	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介しているか	A	4	パンフレット、HP
7	1	4	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集を行っているか	A	4	募集活動体制組織図、営業日報、学生募集要項、パンフレット
7	1	21	入学に関する問い合わせ等に対応できる体制ができているか	A	4	業務分掌、組織図
7	1	22	学校説明会等による情報提供(育成人材像、評価手段及びその基準、目指す資格・検定・コンペ、学費・教材費等の情報)を行っているか	A	4	OC 配付資料、説明会資料、HP、募集要項
7	1	23	入学予定者に対し学習指導・支援等 は行われているか	B	4	入学前学習の資料
7	2	中 項 目	入学選考(入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか)			
7	2	1	学校案内等には選抜方法が明示されているか(入学に必要な学力、スキ	A	4	募集要項、パンフレット

			ル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか)			
7	2	2	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に入学選抜を行っているか	A	4	入試基準、選考方法、選考における実施体制、選考結果資料
7	3	中 項 目	学納金(学納金は妥当なものとなっているか)			
7	3	1	学納金は妥当なものとなっているか	A	4	募集要項
7	3	2	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	A	4	募集要項

①現状・課題

学生募集活動は適正に行われているがより学生に解りやすい媒体を作成をして入学生を増やす

②今後の改善方策

特になし

③特記事項

特になし

8 教育の内部質保証システム				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
8	1	中 項 目	関係法令、設置基準等の遵守(法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行なっているか)			
8	1	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A	4	研修資料、専修学校設置基準
8	1	2	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	A	4	組織図、教務分掌、内部規程類
8	1	3	関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	B	4	ハラスメント防止規程、危機管理規程
8	2	中 項 目	個人情報保護(個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っているか)			
8	2	1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	A	4	個人情報保護規程、プライバシーポリシー、セキュリティポリシー
8	2	2	個人情報保護規程が文書化されているか	A	4	個人情報保護規程、個人情報取扱規程
8	2	3	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができているか	B	4	講師会議、教務会議
8	3	中 項 目	学校評価(自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか)			
8	3	1	学校教育、学校運営について、自己点検・評価を実施し、さらに課題解決に取り組んでいるか	A	4	自己点検・評価報告書、改善計画、改善報告書
8	3	2	自己点検・評価報告書にまとめているか (自己点検・評価報告書があるか)	A	4	自己点検・評価報告書

8	3	3	自己点検・評価の組織があるか	B	4	自己点検・評価委員会組織図
8	3	21	学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、改善の取組みを行っているか	B	4	学校関係者評価委員会議事録、委員会名簿
8	4	中項目	改革・改善（各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制を確立して改革・改善のためのシステムが構築されているか）			
8	4	1	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか	A	4	教務会議議事録
8	4	2	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	A	3	企業の就職担当者との面談
8	4	3	自己点検・評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	4	運営会議議事録、教務会議議事録
8	4	4	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	4	運営会議議事録、教務会議議事録
8	4	5	学校関係者評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	4	運営会議議事録、教務会議議事録
8	4	6	学校関係者評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	4	運営会議議事録、教務会議議事録
8	5	中項目	教育情報の公開（教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか）			
8	5	1	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	A	4	HP
8	5	21	自己評価結果を公開しているか	A	4	自己点検・評価報告書、HP
8	5	22	学校関係者評価結果を公表しているか	B	4	学校関係者評価報告書、HP

①現状・課題

8-4-2 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されていない。

②今後の改善方策

新卒業生が入社した企業の就職担当者にヒアリング及びアンケートの実施を行い把握をしていく

③特記事項

9 財務				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
9	1	中 項 目	財務基盤(学校の中長期的な財務基盤は安定しているといえるか)			
9	1	1	教育活動を安定して遂行するために 必要かつ十分な財政的基盤を確立し ているか	A	3	学生の在籍数 246 名(2024.4) 定員充足率 87.8%
9	1	2	年度予算・中期計画が策定されている か	A	4	予算要求検討表、予算要求見 積表、非常勤講師人件費資 料、資金収支元帳
9	2	中 項 目	予算・収支計画(予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、 適正に執行管理を行っているか)			
9	2	1	予算・収支計画は有効かつ妥当なも のとなっているか	A	4	予算要求検討表、予算要求見 積表
9	2	2	予算及び計画に基づき適正に執行管 理を行っているか	B	3	予算要求検討表、予算要求見 積表
9	3	中 項 目	監査(財務について会計監査が適正におこなわれているか)			
9	3	1	私立学校法及び寄付行為に基づき適 切に監査を実施し、理事会、評議員会 に報告しているか	A	4	会計監査報告書
9	4	中 項 目	財務情報の公開(私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用してい るか)			
9	4	1	財務情報公開の体制を整備し、適切 に公開しているか	A	4	財務諸表、HP、財務情報公開 規程
9	4	2	財務情報の公開について、ホームペ ージに公開するなど積極的に取組ん でいるか	B	4	HP

9 現状・課題

9-1-1:定員充足が目標数に達しなかったため、収支バランスに影響が生じている。学納金に依存した収入構造においては、学生数の変動が財政に与える影響は大きく、固定費に加えて変動費も含めた経常支出全体の見直しが必要である。中長期的な視点での財務の安定性の確保に課題を感じる。

②今後の改善方策

9-1:学科ごとの定員充足に向けた広報戦略の強化と並行して、収支構造を精査し、固定費・変動費を含めた経常支出の見直しを進める。損益分岐点を意識した収支管理を徹底し、学納金依存からの脱却を視野に、持続可能な財務体制を構築する。

③特記事項

10 社会貢献・地域貢献				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
10	1	中 項 目	社会貢献・地域貢献(学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか)			
10	1	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A	4	HAC モーターショウの実施 キッズエンジニアの実施
10	1	2	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	A	3	
10	2	中 項 目	ボランティア活動(学生のボランティア活動を奨励・支援しているか)			
10	2	1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	A	3	町内清掃

①現状・課題

社会貢献・地域貢献が不十分である。

②今後の改善方策

HAC モーターショウの実施と 2025 年高校生ものづくりコンテスト自動車整備部門北海道大会の実施を予定

③特記事項

11 国際交流(必要に応じて)			カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例	
11	1	中 項 目	留学生の受入れ・海外への留学(留学生の受け入れ、海外への留学における学習支援や生活指導等を適切に対応し、管理体制を整備しているか)			
11	1	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	A	4	入学者目標
11	1	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	A	4	入管提出書類一式、学籍、管理体制組織図、旅行傷害保険、リスク回避マニュアル
11	1	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	A	4	組織図、留学支援室の設置
11	1	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	A	3	就職率

①現状・課題

留学生の自動車整備士資格取得率は 100%であり就職率も 100%と企業から評価されている

②今後の改善方策

③特記事項